

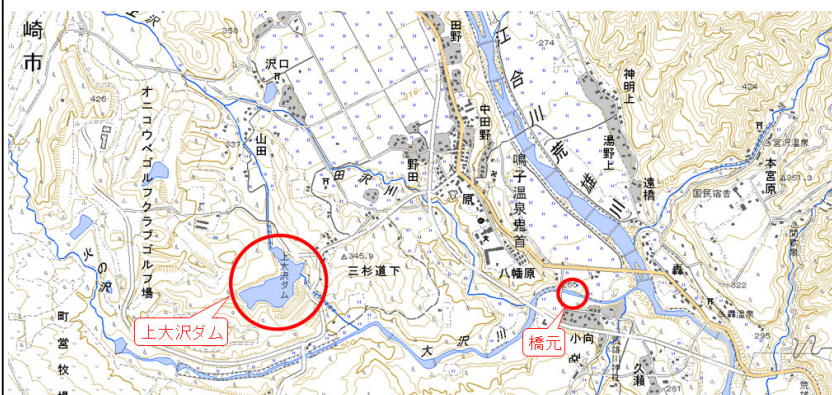
一級河川北上川水系 大沢川 上大沢ダムの効果(令和8年8月9日)【速報】

宮城県

○上大沢ダムでは、令和8年8月9日の大雨により、**流域平均の累計雨量が48mm、最大時間雨量では34mmを記録しました。**これによるダムへの最大流入量は、計画70m³/sに対し、**4.82m³/sを記録し、これは計画の6.9%に相当する量です。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の83.4%(4.02m³/s)を貯留し、**下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



上大沢ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	9 日 13 時 10 分	終了	9 日 14 時 10 分
・ダム流域累計雨量	48	mm	(9 日 12 時 ~ 9 日 16 時)	
・最大時間雨量	34	mm	(9 日 12 時 ~ 9 日 13 時)	
・ダムへの最大流入量	4.82	m ³ /s	(9 日 13 時 40 分)	(14位/30洪水)
・最大流入時の放流量	0.80	m ³ /s		
・ダムによる最大調節量	4.02	m ³ /s	(約 83.4 %)	

ダムの状況写真



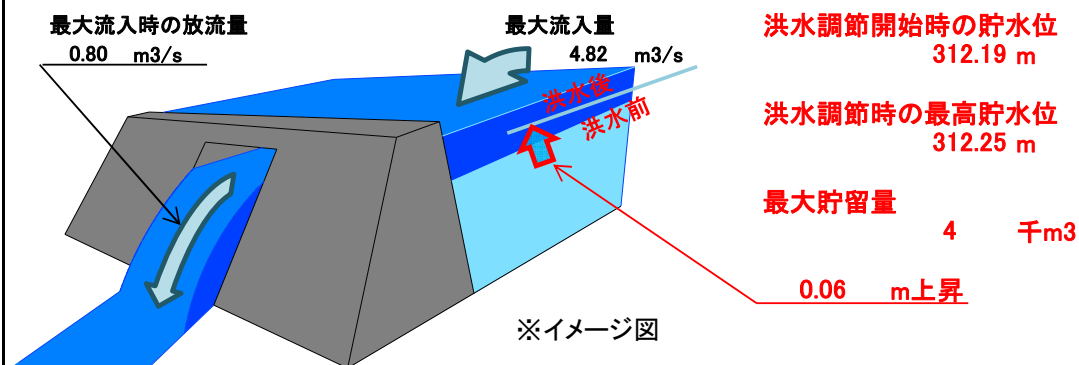
貯水位 312.29m
(8月7日17時30分)



貯水位 312.13m
(洪水後 8月10日9時00分)

上大沢ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 83.4% をダムに貯留しました。



一級河川北上川水系 大沢川 上大沢ダムの効果(令和8年8月9日)【速報】

宮城県

○ダム下流の大沢川では、橋元基準点においてダムの効果について検証しております。

○今回の洪水調節等により、この橋元地点で、**水位を最大0.23m低減させる効果**があったものと推測されます。仮にダムが整備されていなかった場合、橋元地点での河川水位は0.70(TP.264.15)mと推測され、ダムの効果により河川が氾濫する危険が軽減されました。

下流河川の状況写真



こむかい橋上流

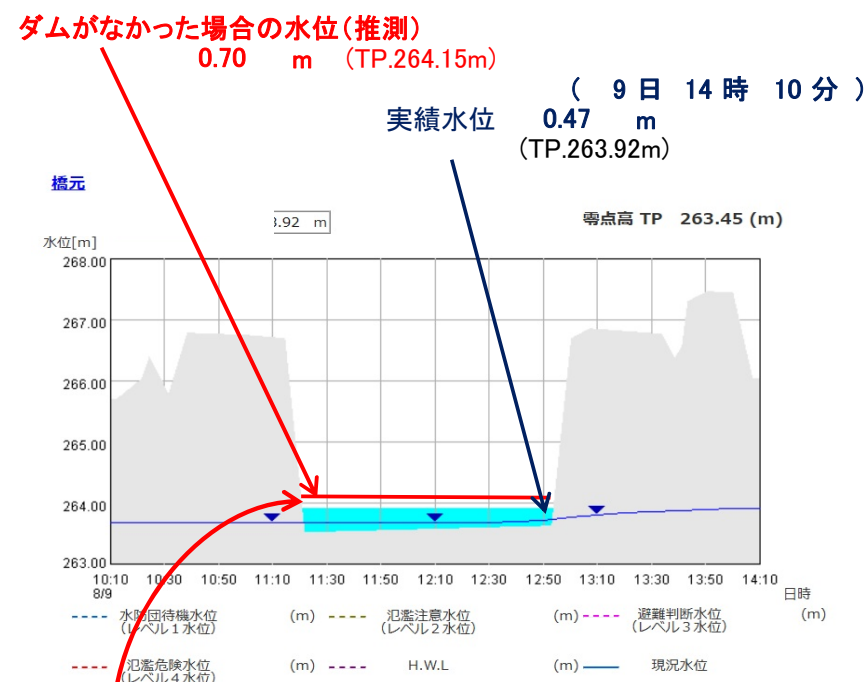


こむかい橋下流

水位 0.28m 流量 7.36m³/s

橋元水位観測所(洪水後 8月10日 9時10分)

大沢川(橋元地点)の水位低減効果



ダムにより約0.23mの
水位低減効果を推測